

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	那珂湊漁港水門
施設所管課	水産振興課
指定管理者	那珂湊漁業協同組合
指定期間	H30.4.1～R5.3.31（5年間）

1 施設の概要

施設所在地	ひたちなか市湊本町
施設の概要	<p>建物 (管理棟) 面積：224.81 m<sup>2</sup> 構造：RC造2階建て 設備：水門操作盤、水門通行モニター装置、堆砂監視装置 ほか (機械室等) 面積：54.0 m<sup>2</sup> 構造：RC造1棟 (防衝チェーン機械室) 面積：24.5 m<sup>2</sup>×4 構造：RC造4棟</p>
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理に関する業務</li> <li>施設の開閉操作に関する業務</li> <li>その他施設の管理上必要な業務</li> </ul>

2 職員の状況

常勤職員：	人	非常勤職員：	4人	合計：	4人
-------	---	--------	----	-----	----

3 収支状況

令和4年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	28,688,000	人件費（給与等）	12,534,305
利用料収入	0	光熱水費	1,374,180
自主事業収入等	0	租税公課等	0
その他（利息等）	0	自主事業費	0
	0	その他（事務費・修繕費等）	14,779,515
収入合計	28,688,000	支出合計	28,688,000

4 利用状況

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績
①年間利用日数(日)	(施設復旧対策中のため 緊急利用のみに制限) 0	(施設復旧対策中のため 緊急利用のみに制限) 0	(施設復旧対策中のため 緊急利用のみに制限) 2*
②年間利用者数(人)	0	0	2
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

※8/20～21にかけて緊急時(人命救助)に水上バイク通過

## 5 サービス向上に向けた取組み

現在、施設復旧対策中のため、利用を休止しているが、施設の復旧後は、利用者へのサービス向上が図れるよう検討を重ねているところである。

## 6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

### ○実施方法

### ○調査結果

#### ①開館日・開館時間

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

#### ②職員・スタッフの対応

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

#### ③施設の清潔さ

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

#### ④プログラムの内容

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

#### ⑤施設全体

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

### ○利用者からの意見等

#### 【良い点】

#### 【悪い点】

#### 【要望】

### ○対応状況

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	保守点検は専門業者に委託し、適切に管理している。	A	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	構内の清掃等は随時行っており、常に施設の美化に努めている。	A	B
	破損箇所の修繕は適切か。	指定管理者で対応すべきものは、適切に修繕している。	A	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	施設稼働休止中であり、使用の実績がない。	—	—
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	施設稼働休止中であり、使用の実績がない。	—	—
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	施設稼働休止中であり、使用の実績がない。	—	—
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	施設稼働休止中であり、使用の実績がない。	—	—
運営体制	職員は適切に配置されているか。	特殊な施設であり、海象等の状況に詳しい者を適切に配置している。	A	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	適切な対応を行っており、県への報告も迅速に行っている。	A	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	緊急連絡網を策定する等、緊急時の対応に万全に備えている。	A	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	必要に応じて、関係機関との連携は取れている。	A	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	特殊な施設であり、本間は適さない。	—	—
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	特殊な施設であり、本間は適さない。	—	—
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	年間計画どおり、適正に執行できている。	A	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	支出内容を検討し、適切な支出を行い、また経費削減に努めた。	B	B
<p>【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価 施設の復旧対策中であり、緊急時の利用に限定しているが、維持管理、運営体制は概ね適正である。</p>				

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。  
 ・総合評価欄については、所管課が記入する。  
 ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの